

現地視察会 9月28日(火)



河口部

河口部では、砂の堆積が顕著であり、そのため河床が高く、洪水流下断面が不足しているため、河床掘削を実施しています。



高規格堤防(大和川線地区)

大和川スーパー堤防整備事業、阪神高速道路大和川線、堺市まちづくり事業の一体整備区間(三宝～遠里小野、延長3.1km)において、大阪府、堺市、阪神高速道路公団と一体となって事業を推進しています。



浅香付近

1704年の大和川付け替え工事では、上町台地のつけ根部分にあたる浅香山のような高台の川底を掘削した土で、新しい大和川の堤防を築いたと言われています。

現在、香ヶ丘地区では流下能力向上のため、引堤を実施しています。



① 到着 9:50
出発 10:10

集合 9:30
南海本線
七道駅

② 到着 10:25
出発 10:40

- 凡例
- 視察地点
 - 集合・解散地点
 - 視察ルート



河川浄化施設

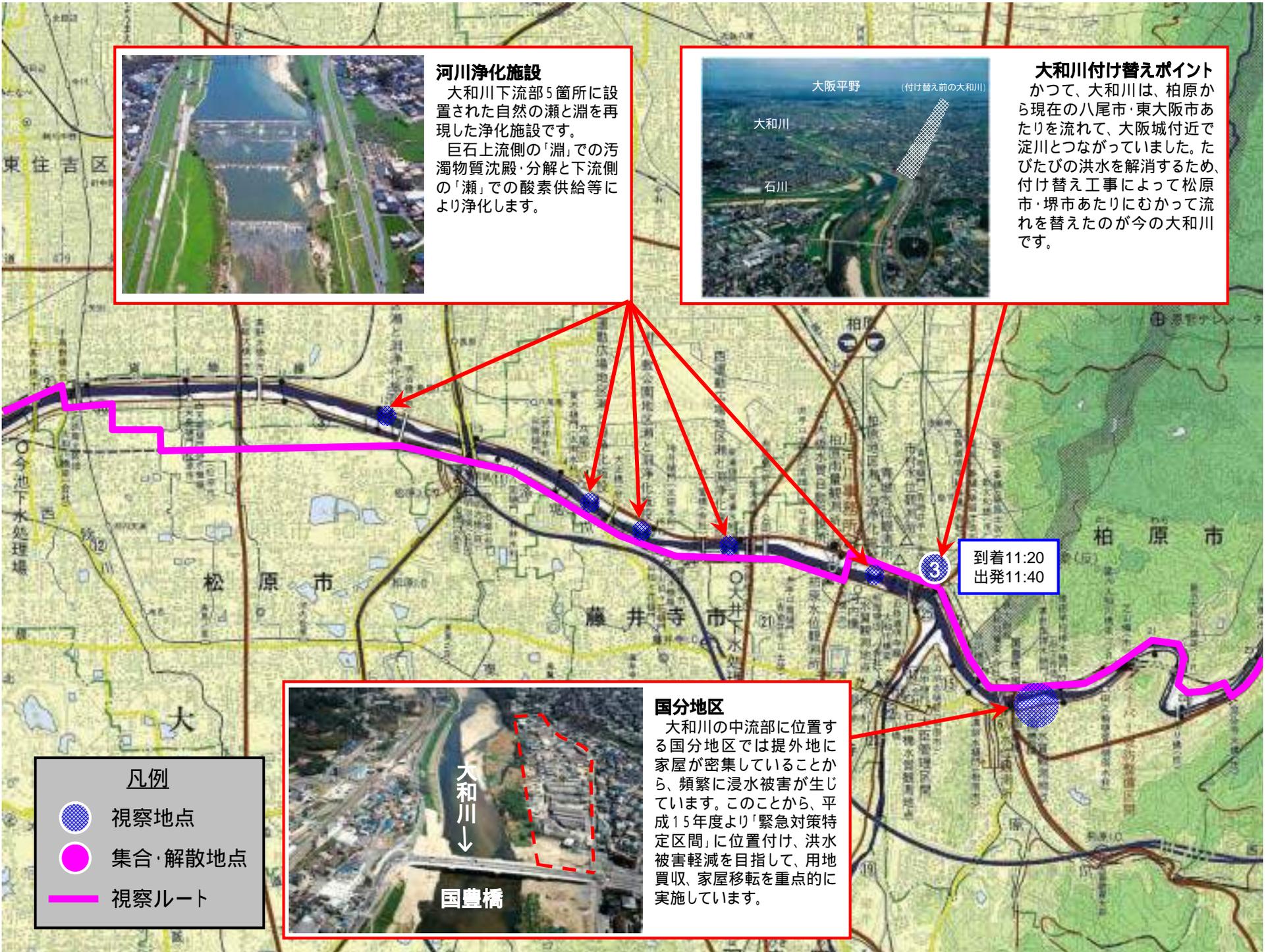
大和川下流部5箇所を設置された自然の瀬と淵を再現した浄化施設です。

巨石上流側の「淵」での汚濁物質沈殿・分解と下流側の「瀬」での酸素供給等により浄化します。



大和川付け替えポイント

かつて、大和川は、柏原から現在の八尾市・東大阪市あたりを流れて、大阪城付近で淀川とつながっていました。たびたびの洪水を解消するため、付け替え工事によって松原市・堺市あたりにむかって流れを替えたのが今の大和川です。



到着11:20
出発11:40



国分地区

大和川の中流部に位置する国分地区では提外地に家屋が密集していることから、頻りに浸水被害が生じています。このことから、平成15年度より「緊急対策特定区間」に位置付け、洪水被害軽減を目指して、用地買収、家屋移転を重点的に実施しています。

凡例

- 視察地点
- 集合・解散地点
- 視察ルート



直轄河川激甚災害特別緊急事業(昭和57年)
 昭和57年8月1日～3日にかけての台風10号及び低気圧による豪雨のため大洪水に見舞われ、流域の各所で被害が発生しました。
 そのため直轄河川激甚災害特別緊急事業により、緊急的な復旧工事を実施しました。

- 凡例**
- 視察地点
 - 集合・解散地点
 - 視察ルート

到着12:00
 (昼食)
 出発13:30



亀の瀬地すべり
 亀の瀬は全国でも有数の地すべり地区です。亀の瀬地区は大阪と奈良を結ぶ古くからの交通の要衝で、万葉の時代には竜田越えと呼ばれ、現在では亀の瀬地すべり区域の向かい側に国道25号、JR大和路線が走っています。



亀の瀬狭窄部
 大和川は奈良盆地を放射状に流れる大小の支川と合流しながら、府県境の手前で一つの流れになります。その後、この亀の瀬と言われる狭窄部を経て、大阪平野に流れます。

